

## 末梢動脈疾患が疑われる症状

大塚製薬ホームページ「健康と病気」P.A.D  
 はこんな症状から許可を得て引用



## ⑩ 歩くときふくらはぎが痛くなりませんか？

人生100年時代の**健康管理**  
 桐生大学桐生大学臨床部副学長 山科 章



【プロフィール】広島県生まれ。1976年広島大学医学部卒業後、聖路加国際病院内科勤務。99年東京医科歯科大学循環器内科主任教授。2020年から現職。総合内科専門医、日本循環器学会専門医、元日本循環器病予防学会理事長。

前回は、安静時足先や手先がひびく糖尿病性神経症を紹介しました。今回は、血管性で最初起こる症状は下肢のたるさです

脊柱管狭窄(きょちゅうくわんさう)や神経性脚部痛(しんけいせつかうぶう)なども、ふくらはぎに痛みを生じることがあります。ふくらはぎの痛みは、血管性下肢虚脱症(けっけいせいかじきよたつしやう)や糖尿病性神経障害(とうりょうびやうせいしんけいしょうがい)など、糖尿病に関連した疾患です。

糖尿病性神経障害(とうりょうびやうせいしんけいしょうがい)は、糖尿病の合併症として起こります。糖尿病性神経障害は、糖尿病の合併症として起こります。糖尿病性神経障害は、糖尿病の合併症として起こります。

行中、下肢に痛み、酸欠状態が続くと、ふくらはぎに痛みが生じ、足が冷たくなる。これは、血管性下肢虚脱症(けっけいせいかじきよたつしやう)や糖尿病性神経障害(とうりょうびやうせいしんけいしょうがい)など、糖尿病に関連した疾患です。

血管性下肢虚脱症(けっけいせいかじきよたつしやう)は、糖尿病の合併症として起こります。糖尿病性神経障害(とうりょうびやうせいしんけいしょうがい)は、糖尿病の合併症として起こります。

## 保健・福祉

◆毎週月曜連載 桐生大学・桐生大学短期大学部副学長の山科章さんは、同大学医療保健学部の学生などに講義も開講している。